

平成 21 年 8 月 8 日から同月 11 日までの間の豪雨及び暴風雨についての  
激甚災害並びにこれに対し適用すべき措置の指定に関する政令について

平成 21 年 8 月 8 日から同月 11 日までの間の豪雨及び暴風雨による  
災害について、激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法  
律（以下、「激甚災害法」という。）に基づき、激甚災害の指定を行うと  
ともに、被害を受けた佐用町の中小企業者等に対し、災害関係保証の特  
例等の措置を講ずるもの。

## 1. 激甚災害法について

著しく甚大である災害が発生した際に、国の地方公共団体に対する特別の  
財政援助や被災者に対する特別の助成措置について定めるため、昭和 37 年  
9 月に施行。

政府は、同法に基づき、（1）国民経済に著しい影響を及ぼし、かつ、（2）  
①当該災害による地方財政の負担を緩和すること、または②被災者に対する  
特別の助成措置を行うことが特に必要と認められる災害が発生した場合に、  
政令でその災害を「激甚災害」として指定し、併せて、これに対して適用す  
べき措置を指定する。

## 2. 本政令について

平成 21 年 8 月 8 日から同月 11 日までの間の豪雨及び暴風雨による災害  
について、激甚災害の指定を行うとともに、これに対し適用すべき措置を定  
めるもの。

経済産業省関係としては、佐用町の中小企業者等に対して以下の措置を講  
ずる。

### （1）信用保証協会による災害関係保証の実施

※ 実施期間は平成 21 年 9 月 15 日から平成 22 年 3 月 14 日まで

- ・ 一般の保証限度額に加えて別枠の保証限度額を適用

※災害関係保証の保証限度額は、一般保証の保証限度額とも別枠。

（緊急保証の利用者も災害関係保証を利用できる場合がある）

### （2）小規模企業者等設備導入資金助成法の特例の措置

： 災害発生前の既往貸付金償還期間の延長【激甚災害法第 13 条】